

第一回 先進的企業視察（広島県）

1. 株式会社 八天堂（広島県三原市宮浦）

視察日 令和元年8月26日

（代表者） 代表取締役 森光 孝雅
（資本金） 1,000万円
（設立） 昭和28年6月（創業：昭和8年）
（社員数） 100名
（事業内容） 一品事業、EC事業、カフェリエ事業
海外事業
※ <http://hattendo.jp/>



松江でも今年、コラボ商品が販売されて話題となっていますが、今回は人気のパン屋さん『八天堂』様へお邪魔しました。

とろ〜りとろける くりーむパン。ご存じの方も多いと思います。パン好きの私にはたまりません！

うかがったのは広島空港そばにある『広島みはら臨空工場』です。

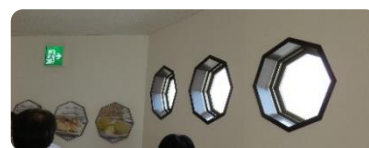
こちらの工場では、見学に加えてパン作りを体験し、食事や買い物ができる施設も併設されています。この日もパン作り体験の親子やグループ、お食事やパンを買いに来られたお客様で店内はいっぱいでした。もちろん、私たちもたくさん買わせていただきましたヨ。



こんなかわいいスリッパと壁に貼られたパンの包み紙がお出迎え！



いざ、工場へ。見学準備のためのお部屋へ案内される途中発見！小窓や壁に飾ってある額までもが“八角形”になっています。その他、様々な功績の見せ方にも工夫が感じられました。



約一か月前に、元サッカー日本代表の中田英寿さんも来られたそうですよ！



『宥坐之器』

自らの戒めとするために身近に置く道具。水が入ってない時は傾き、適度に入るとまっすぐに立ち、入れ過ぎるとひっくり返ることから、謙虚さを忘れないためのものだとか。また水を人に例えられていました。

工場内は、誰でも同じように行えるように手の洗い方や乾かし方等が細かく表示されており、随所にタイマーも設置され、安全衛生が徹底されています。



その場所で行われている作業工程が各室内入口に写真やコメントで紹介され、訪れる人を飽きさせません。

そして中に入ると大きな声が響きます。「こんにちは！」どこへ行っても、工場中気持ちの良い挨拶をしていただきました。

一度食べたら忘れられない八天堂さんの“クリーム”は、何と手作り！毎日社員の方が朝から大きな銅製のボールと泡立て器を手にして作られるそうです。機械化が進む今でも、人の手でなければ出せない味を追求し“手作り”にこだわり続けていらっしゃいます。それがこのくりむパンの優しい美味しさの秘訣なんですね。この日はすでにクリーム作りは終了し、片付けの最中でした。出来立てのクリームをちょっと食べてみたかったなあ〜。残念！



目を引くこのハートもすべてパンの包み紙で作られています。



銭湯みたい！のれんの向こうはお手洗いです。



“ありがとうカード”が入っていましたヨ

こちらの会社は、和菓子屋として昭和8年に開業され、二代目社長の時に洋菓子を取り入れられたそうです。

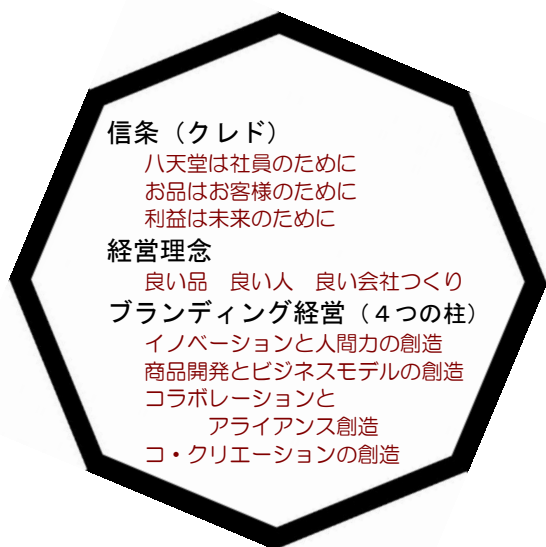
現在の三代目森光社長はパン作りが大好きでパン屋をオープン、職人のプライドも高く『良いものを作れば売れる』と10年間で県内13店舗を構えるまでに成長したんだとか。しかし、働く社員のことなどは気にも留めず、今思えば“ブラック企業”だったそうです。

そんな環境の悪さからか、信じていたリーダー的社員が次々と店を去ってしまい店は次々と閉店、ついに倒産の危機へ・・・。



三代目 森光孝雅社長です。社員への想いを熱く語ってくださいました！

絶望の中、「兄貴、がんばれ！」と大金を差し出してくれたのは実の弟さん家族でした。また、再建をかけた商品開発などお店のために一緒に頑張ってくれたのは辞めずに残ってくれた社員さんたちだったそうです。



その時、森光社長は親・兄弟・家族・社員というもののありがたさを痛感し、『何のために経営するのか』と改めて考えられ、現在の経営理念・クレドが出来上がったそうです。



この時の思いでしょうか。
『感謝報恩』と刻まれた文字。



ダイヤの指輪 ♡

森光社長のこの意識の変化後、会社一丸となって開発した『誰にでもできることを、誰にもできないくらいやる』“くりむパン”が瞬く間に人気となり、V字回復となったそうです。

それから、社長は自ら面接するなど採用にも力を入れていらっしゃいます。新しい社員の方にも同じ『想い』を持って仕事をしてもらうために・・・。

そして社員の育成にも積極的で、スキルアップのための動画配信講座や研修会、プレゼン大会などを行い、サークル活動を支援。また社内には社風創り委員会がたくさんあり、毎月お誕生日会企画もあるようでしたよ。さらに、子育て世代のために念願だった保育園も作られ、これは広島空港周辺で働く多くの方々にも利用されているようです。



最近では会社独自のユニークな手帳を作り、経営理念や社長の想いを共有し、また社員教育などに役立てていらっしゃる企業もあるようですが、こちらにもありました！“八天堂 BOOK”

残念ながら実物は拝見できませんでしたが、そこには経営理念はもちろんコーポレートスピリッツなど社長からの熱いメッセージがたくさん掲載されているようです。

こういった様々な取り組みにより、社員のみなさんに経営理念が深く浸透。今では職場環境も改善され、社員が自身で考え行動するという挑戦しやすい社風となったのです。その結果、2019年「日本でいちばん大切にしたい会社 審査委員会特別賞」を受賞されました。

今、森光社長をはじめ八天堂のみなさまは、2020年10月 農福一体の食のテーマパークオープンに向けて盛り上がっています。私も楽しみです！

八天堂の挑戦はこれからも続きます!!

